



J 8 サミット 2009 ローマ宣言

世界 16 カ国（ブラジル、カナダ、中国、エジプト、フランス、ドイツ、インド、イタリア、日本、メキシコ、ロシア、南アフリカ、イギリス、アメリカ）から集まった、私たち、2009年 J 8（ジュニア・エイト）サミットの代表 54 人は、世界の政府首脳陣に対し、迅速な行動を求めます。私たちは、世界の首脳が私たちの声に耳を傾け、私たちの提言を真剣に取り扱うことを要請します。私たち若者は、将来のリーダーです。そして、私たちが世界の首脳の採択する決定に最も影響を受けるのです。私たちは、おとなと若者の協力がこれからの世代の人々に、より良い未来を与えるものだと思っています。私たち若者は、今回作成された宣言の実現に向けて引き続き行動し、各国がきちんと行動しているかどうか確認していきます。J 8 コミュニティは、世界の首脳がこれまでのそして今回の J 8 宣言に耳を傾け、行動をとることを求めます。今回（第 5 回目）の J 8 宣言の内容は以下のとおりです。

●世界的金融危機下の子どもの権利について

金融危機の状況にあっても、子どもの権利は無視されるべきでなく、子どもの権利を守るための緊急の努力が必要です。私たち若者は、G 8 政府に、特に保健と教育に関するミレニアム開発目標の実現に向けて、財政的、技術的、人道的支援を増やすという子どもたちとの約束を果たすよう求めます。

金融危機の影響が子どもの教育への権利を侵害する中で、私たちは全ての政府に、全ての子どもたちが質の高い教育を無償で卒業するまで受けられるよう、厳しい状況にある家庭に対し、奨学金やそのほかの必要な支援を行うことを求めます。

最近の金融危機の子どもたちへの影響を軽減し、こうした金融危機が二度と起きないように世界市場の規制強化が緊急に必要です。

私たちは世界の首脳に民間からの投資を促進するように提言します。特に、企業の社会的責任を金融危機の影響を受け困っている子どもや家族に特別の焦点をあてる事業に結びつける事を求めます。子どもの権利を尊重するために、各国政府は子どもの権利を擁護する団体を保護すべきです。

●気候変動



削減

温室効果ガスの削減は私たちの地球の幸福にとって必要不可欠なものです。私たちはG8の首脳が京都議定書を踏まえ、コペンハーゲンで合意予定の次期枠組みに署名するよう主張します。

枠組みには、以下の内容を表明すべきです：

- ・先進国と開発途上国のグリーン・テクノロジーに政府資金が活用されるようにする。
- ・土地利用、土地利用変化、森林管理、森林破壊を遅らせる植林への取り組みが促進されるようにする。
- ・私たちはG8首脳に、地球温暖化を食い止めるため、温度の上昇を2℃未満に抑える取り組みを行うことを求める。
- ・コペンハーゲンでの次期枠組みに盛り込まれた要件に従わない国は、合意文の規定を施行するために、一定期間はそれ以降の主要な気候変動会議への参加資格よりも、臨時のオブザーバーとしての地位を与えるべきである。
- ・コペンハーゲンでの次期枠組みでは、気候変動を防ぐ取り組みに子どもや若者の参加の機会を増やす必要がある。

適応

G8各国は安全な飲み水を取得できない12億人の人たちが恒久的に飲料水を手にできるようにしなければなりません。飲料水が共有され、保存され、守られるのを確保するために私たちは「BLUE」イニシアティブの実施を提唱します。「B」は、安全な自然の水がある所では「Bottle(容器)」に入った飲料水の使用を減らすようにする、「L」は、開発途上国での飲料水を取得できるようにするためのインフラの整備への「Legislate(法律で決めた)」資金の枠組みを作ること。「U」は、責任のある水の「Use(使い方)」をする。最後に「E」は、若者に水の関連事項について「Educate(教育をする)」それにより、若者が節水の大切さを理解する。

G8のリーダーは煤の問題を解消すべきです。煤は温室効果ガスの排出のおよそ17%を占めます。煤は主に開発途上国の厨房のストーブから出されています。

技術

気候変動と戦うためにG8のリーダーは、例えば、グリーン・オリンピックの創設のようなグリーン・イニシアティブの国際協力を奨励すべきです。グリーン・オリンピックは世界中のプロやアマチュアの科学者により新たに開発された製品の紹介をします。こうした製品は「グリーン市場」で販売されます。

資金融資



私たちはG 8の首脳にエネルギーの保護及び再生可能なエネルギー資源の利用のために国際資金メカニズムの確立を求めます。

●アフリカの貧困と開発

ミレニアム開発目標を達成するために、私たちはG 8各国に、GDPの0.7%を政府開発援助に振り向け、500億米ドルをアフリカの開発に向けるという約束を守ることを強く提案します。また、以前のサミットや宣言で約束したように開発途上国の債務を帳消しにすることを求めます。これにより、アフリカの国々は基礎保健や、水と衛生、教育、インフラと農業の問題に関して同時に対策を打てるようになります。

私たちはG 8首脳が「貧困撲滅債(End Poverty Bonds)」の創設を通じて開発途上国を支援することを提案します。集められた資金は開発途上国のマイクロファイナンス（低所得者向け小規模融資）センターに送金され、それにより、途上国の事業家が新しい事業を始めたり、また、新しい仕事の機会を作るために活用されます。海外支援のための資金はそうした資金が効率的に使われ、汚職により資金が失われるのを避けるために中立の外部機関により細かく監視されます。

私たちはG 8の首脳がアフリカのミレニアム村プロジェクトのような、農村開発をする事業に資金付けをするように提案します。

私たちはG 8首脳がドーハ・プロセスの提言を継続することにより、自由貿易交渉に開発途上国を含めるためのあらゆる努力をすることを要請します。このことが意味するのは先進諸国が関税や農業補助金のような経済障壁を廃止し、開発途上国が特に農業部門や再生可能なエネルギー分野で同等の基準で貿易を行う事ができるようにするのです。こうしたことにより、安定した経済が創出し、極度の貧困解消への道が導かれるのです。

G 8各国は製薬会社から特許を買い、HIV/エイズのような感染症のための特許にしばられない薬品の生産を支援するイニシアティブをとるべきです。これにより、抗レトロウイルス薬、結核、マラリア、ポリオのワクチンを含む無償の医療を誰もが受けられるようになります。

●教育

人種的、文化的そして宗教的な違いに関わらず、いかなる女の子も男の子も無償で、質の高い教育を修了する権利を持ちます。これに加え、小学校以降の教育を全ての子どもたちに与えるために、G 8サミットに参加している首脳に、特に、子どもたちの安全な通学のための交通手段のような開発途上国の学校のインフラの整備に焦点を当てた事業の実施を



支援して欲しいと思います。

教育の質を改善するために、学校は給食や飲料水など、それらを必要とする全ての子どもたちに提供すべきであると思います。子どもを学校に通わせるのは親の務めであり、子どもたちが平等に学校に通え、通学を継続するのに必要な措置をとるのは政府の責任です。また、基礎教育を義務化し、学校の備品や、制服、公平な情報を提供するのきわめて重要です。

私たちは、また、無償で定期的な教員への研修、そして定期的な免許の更新は高い教育の質を保つためには必須であると考えます。児童・生徒の健全な精神を守るために、私たちはG8首脳に、教育の質を上げるための活動の一環として、学校での心理社会的な支援を実施して欲しいと思います。

G8首脳は、子どもたちに影響を与える決定には、子どもを含めるような、子どもに優しい教育システムに積極的に取り組むことが大切です。私たちは建設的な子どもたちの意見に対し真剣に耳を傾けて欲しいと思います。そして、若者たちの意見に沿った行動がとられることを要請します。また、教科外活動の施設の提供と、子どもたちが才能を伸ばし、元気を得る仕組みの確立を要求します。

私たち、若者は危機に瀕する地球のために現れた守り人です。もし変化が起きるとしたら、私たちがその眼となり、心となり、良心とならなければいけません。G8リーダーの皆さんに託された倫理的・道徳的職務は究極的には全ての人類に影響を与えます。それ故、私たちは共に、若者が暮らしている今と未来を十分に尊重しなければなりません。

私たちはG8の首脳が私たちの声に耳を傾け、そのとられる決定に私たちの声が入られることを求めます。今こそ行動を。